

# 報告書抄録

ふりがな	あさかしまいぞうぶんかざいはつかつちょうさほうこくしよゆうほう6							
書名	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告集報6							
副書名	大瀬戸遺跡第14・16地点 宮下遺跡第1地点 南ヶ谷戸遺跡第1地点							
シリーズ名	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	第42集							
編著者名	照林敏郎・岩崎岳彦							
編集機関	朝霞市教育委員会文化財課							
所在地	〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号(朝霞市博物館内)						TEL048-463-2927	
発行年月日	西暦2015年(平成27年)3月27日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
おおせといせき 大瀬戸遺跡 だい ちてん 第14地点	さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 みやど ちようめ 宮戸3丁目 539の一部	11027	008-003	35度 49分 40秒	135度 35分 20秒	2007年 4月13日 ～ 4月21日	64	記録保存 調査
おおせといせき 大瀬戸遺跡 だい ちてん 第16地点	さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 みや ちようめ 宮3丁目 528-4	11027	008-003	35度 49分 44秒	135度 35分 19秒	2011年 6月21日 ～ 6月24日	29.95	記録保存 調査
みやしたいせき 宮下遺跡 だい ちてん 第1地点	さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 みぞぬま ちようめ 溝沼6丁目 1182-1の一部	11027	008-040	35度 48分 25秒	139度 35分 26秒	2009年 12月14日 ～ 12月26日	257.3	記録保存 調査
みなみやといせき 南ヶ谷戸遺跡 だい ちてん 第1地点	さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 ねぎしだい ちようめ 根岸台7丁目 857-1、863-2、864-2	11027	008-061	35度 47分 50秒	139度 36分 45秒	2012年 7月17日 ～ 7月21日	96.01	記録保存 調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項		
大瀬戸遺跡 第14地点	集落跡	古墳時代	住居跡1軒、溝1条		土師器、勾玉			
		中・近世	土坑2基、溝1条		陶器			
大瀬戸遺跡 第16地点	集落跡	縄文時代			縄文土器、石器	前期・中期土器		
		古墳時代	住居跡1軒、溝1条		土師器			
宮下遺跡 第1地点	集落跡	縄文時代			石器			
		平安時代			須恵器、土師器			
		中・近世	溝2条、土坑2基、 ピット32基		素焼土器、 陶磁器			
南ヶ谷戸遺跡 第1地点	集落跡	縄文時代	土坑4基、屋外炉1基		縄文土器、石器	早期・中期土器		

要 約

大瀬戸遺跡第14地点では、古墳時代の住居跡1軒、溝1条、中近世の溝1条及び土坑2基が検出された。そのうち土坑は袋状を呈し、地下式壙と思われる。同遺跡第16地点では古墳時代に属するものは住居跡1軒、溝1条が検出された。覆土中からは、土器、石器等も出土しており、流れ込みによるものと思われるが、周辺の調査結果も踏まえ、大瀬戸遺跡が複合遺跡であることを物語っている。

宮下遺跡は中近世の溝1条及びそれに付随すると思われるピットを検出した。南ヶ谷戸遺跡は縄文時代の土坑及び屋外炉が点在して検出された。